



～安定したごみ処理の実現と新クリーンセンター整備に向けて～

環境アセス準備書に対する知事意見通知

平成26年10月31日付で新クリーンセンター建設に係る環境影響評価準備書に対する知事意見が、事業者である佐久市・北佐久郡環境施設組合宛てに通知されました。

組合では、現在、知事より通知された意見内容を踏まえ、評価書の作成作業を進めています。

【長野県知事の意見(新クリーンセンター建設に係る環境影響評価準備書)】※抜粋

[全般]

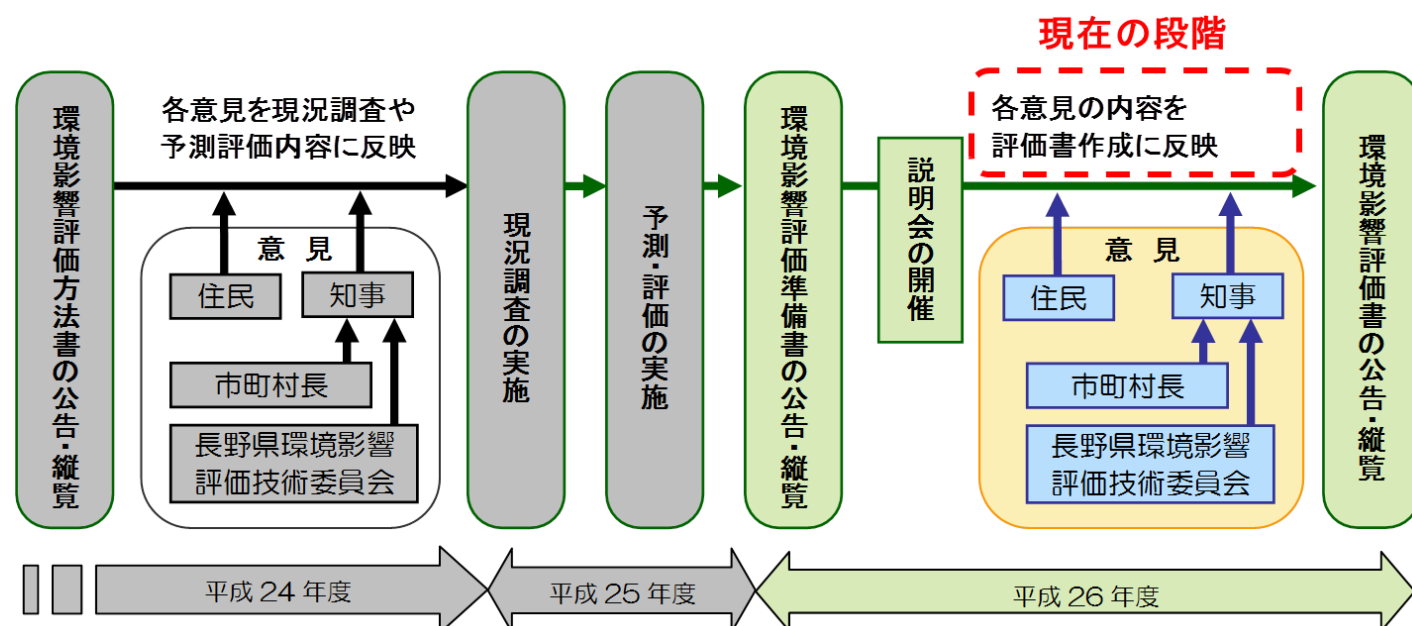
- ◆ 予測結果の評価に当たっては、環境保全目標との比較だけでなく、現況を大きく悪化させない観点から、付加率等を用いた評価を行うこと。
- ◆ 事後調査結果や施設の稼働状況等について、ホームページへの掲載だけでなく広報誌等を活用した積極的な情報公開を行い、地域住民の安心の確保に努めること。

[地形・地質]

- ◆ 対象事業実施区域の地質区分を再検討の上、関連する本文や図表等が整合するように修正すること。また、造成断面図等には必要な情報を併記するとともに、関連する情報は地形・地質の節にまとめ、分かりやすく整理すること。

[景観]

- ◆ スキーシーズンにおける影響を緩和するため、法面の緑化に当たっては、専門家の助言を得て、常緑の低木の植栽等を検討すること。



佐久市・北佐久郡環境施設組合議会第1回臨時会が開かれる

平成26年11月4日、佐久市役所議会棟において、佐久市・北佐久郡環境施設組合議会の第1回臨時会が開会されました。会期は1日間で、組合議会の運営に必要な条例及び組合運営のための当初予算案等の13議案が審議され、すべて全会一致で原案どおり可決されました。

「組合長 議会招集あいさつ」より

本年10月1日、新クリーンセンター整備に向け、念願でありました「佐久市・北佐久郡環境施設組合」が設立をいたしました。

組合長として、この重責を担っていく覚悟でございますが、組織市町より選出なされました、議員の皆様におかれましては、新クリーンセンター整備につきまして一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本議会は組合設立後、初めての議会のため、これからの組合運営に必要な議会構成、組合設立に伴います専決処分報告、条例案及び人事案をお願いするものでございます。よろしくお願い申し上げます。あいさつとさせていただきます。



▲柳田組合長(佐久市長)

また、組合議会の議長に中澤兵衛議員(佐久市議会議員)、副議長に古越弘議員(御代田町議会議員)がそれぞれ指名推薦されました。

◆ 佐久市・北佐久郡環境施設組合議会 議員名簿 (H26.11.4 現在)

選出議会	氏名	役職	選出議会	氏名	役職
佐久市	市川 稔宣		軽井沢町	市村 守	
佐久市	井出 節夫		軽井沢町	荻原 宗夫	
佐久市	江本 信彦		軽井沢町	佐藤 敏明	
佐久市	杉岡 務		軽井沢町	袖山 卓也	
佐久市	高橋 良衛		立科町	土屋 春江	
佐久市	竹花 美幸		立科町	森本 信明	
佐久市	中澤 兵衛	議長	御代田町	古越 弘	副議長
佐久市	花岡 茂		御代田町	茂木 勲	

(※選出議会別・五十音順・敬称略)

「副議長 就任あいさつ」より



▲古越副議長(御代田町議会議員)

ただ今、副議長に選出をいただきました御代田町議会の古越弘と申します。

光栄に存じるとともに、責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

新クリーンセンターの建設に向け、議員各位皆様のご協力と理事者並びに職員皆様の力添えを得て、職務を全うしたいと考えておりますので、よろしくお願いをいたします。

循環型社会形成推進交付金の要望活動を実施

11月10日、長野県及びごみ焼却施設等の整備を計画している12の関係市町村長、広域連合長等により、環境省と長野県選出国議員に対し、ごみ焼却施設整備の際に国から交付される、循環型社会形成推進交付金の予算確保に向けた要望活動が実施されました。



▲環境省担当部長への各団体状況説明の様子

要望活動には、佐久市・北佐久郡環境施設組合の代表として、町長(組合副組合長)が出席しました。

環境省の担当部長に対し「佐久市、軽井沢町、立科町、御代田町の1市3町で構成する佐久市・北佐久郡環境施設組合の新ごみ焼却施設整備計画は、佐久地域10市町村のごみを処理する広域施設であり、これまで単独処理や民間委託を行っていた市町村のごみを共同処理する大きな事業であり新しい事業の発となるので予算の確保についてご配慮をお願いしたい。」と説明し要望しました。



御代田町観光キャラクター
みよたん

ちよつとそこまで♪

新蕎麦の香りに誘われて ~中山道一里塚から栄町を歩く~



11月23日、毎年恒例のまちづくり協議会御代田による『みよた産 新そば交流会』が栄町公民館にて開催されました。午前11時頃、会場に入ると既に大勢のかたで賑わい、そばの引き換え所は長蛇の列で、年々来場されるかたが増えている印象を受けました。

打ち立ての香り高く、コシの強いそばは、とても美味しく、気が付くとお持ち帰り用で購入した分まで食べてしまいました。新そばを楽しんだ後は、中山道の一里塚から栄町商店街の通りを歩きました。



中山道の「御代田一里塚」は、軽井沢町追分一里塚の次に位置するもので、現中山道から7m程離れた畑の中に、西塚と東塚があります。西塚にははだれ桜が遺っており、歴史深い趣を感じさせます。また、国道18号線の北には、北国街道の「馬瀬口一里塚」が2基保存されています。

秋の深まる浅間山を背に一里塚を下り、しなの鉄道の地下道を出ると、中山道は栄町商店街へと南下します。

この辺りには、中世に武田軍との攻防で憤死した小田井城主の小田井又六郎の長男、市村弾正が築いたとされる「谷地城」があったとされています。佐久地方が徳川に支配された後、弾正は北条氏方につくものの徳川方の依田信蕃(よだのぶしげ)らに敗れ、討ち死にします。

近年までは、北条氏が弾正の武勇を惜しんで築いたとされる「弾正塚」が残っていたとされています。



1本の道を歩くだけで、身近な所にあまり知られていない多くの歴史、伝承、史跡が残っているものです。町に残る歴史や史跡、文化を巡りながら「五街道・中山道」は、栄町を経て荒町そして姫の宿として有名な「小田井宿」へと繋がります。

江戸時代、皇女和宮もこの街道を進み、徳川家へと降嫁したと考えると、時間を越えたロマンを感じさせられます。(ゆ)

編集後記

2014年も残すところ数日となりました。振り返りますと、環境アセス現況調査終了、準備書の公告・縦覧、県技術委員会の準備書審議、佐久市・北佐久郡環境施設組合の設立、そして準備書に対する県知事意見と、新クリーンセンター整備事業における大切な節目を1つずつステップアップすることができた年でした。関係する皆様にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

2015年は、環境アセスの集大成となる「評価書」の公告・縦覧が予定されており、最大の節目を迎える年になりますが、町民の皆様への引き続き丁寧な情報発信に努めてまいります。

今年も1年間、「回覧 湯川だより」をご覧いただきありがとうございました。よい年をお迎えください。

【発行及び問合せ先】 御代田町 町民課 環境衛生係
御代田町大字御代田 2464 番地 2 電話：0267-32-3111 (内線 47)
佐久市・北佐久郡環境施設組合
佐久市中込 3056 番地 佐久市役所 4 階 電話：0267-62-2916